用水路の補修

概要

コヴァ・ダ・ベイラは、ポルトガルの北東部、セルラ・ダ・エストレラに近い地域です。水路は 1984 年に完成したメイモア・ダムの取水口を起点としており、この地域の農業を発展させることを目的としていました。水路は数段階に分けて建設され、2009 年に完成しました。暑い気候の地域では、農業に十分な量の水が必要とされるため、適切な量の水を確実に供給することは、地域社会にとって最も重要な問題の一つです。灌漑用水路は、水源の多い地域からこれらの乾燥地域に水を供給するために頻繁に使用されています。

建設に関しては、灌漑用水路は困難な構造物です。灌漑用水路は、さまざまな気候条件にさらされており、熱膨張と熱収縮の激しい動きが発生します。また、水を運ぶ量や土壌の湿度の変化によっても構造物に動きが生じます。そのため、構造物はこれらの動きに対応できるように、目地・ジョイント部分があります。これらのジョイントは、長期的に弾性を維持し、水中に常時浸漬するのに適した材料で適切に密封しなければなりません。

ソリューション

長期間にわたって水を供給するためには、耐久性のある効果的なシーリング材が必要とされていました。プロジェクトの規模を考慮すると、迅速かつ容易に施工できる一液型の製品が必要でした。マスターシール NP 474 は、一液型の中高弾性ポリウレタンシーラントです。

この製品は、310ml のカートリッジまたは 600ml の注入缶で様々な色で供給することができます。高い靭性と機械的耐性を持ち、様々な化学薬品にも高い耐性を持っています。製品はポリウレタンをベースにしていますが、これらの条件に最適化されており、紫外線に対する感度が非常に低いことを示しています。

システム概要

- マスターシール NP 474 の約 28,000 本の注入缶使用
- 流路は幅 2m、高さ 2.30m の台形断面で設計

お客様へのメリット

マスターシール NP 474 はその特性により長期的に耐久性のある目地を確保します。ショア A 硬度が高く、水圧がかかっても変形しにくくなっています。また、高い弾性回復力でシーリング材は必要な弾性を維持しながら、継手の繰り返しの開閉動作にも耐えることができます。

場所： **ポルトガル**
製品： **マスターシール NP 474**